

情報科学類 主専攻実験ガイダンス

2025年4月16日(水) 12:15-13:30

世話人： 萬礼応(ソフトウェアサイエンス主専攻)
◎富安洋史(情報システム主専攻)
古川宏(知能情報メディア主専攻)

説明会次第

(1) 主専攻実験ガイダンス

- ① 主専攻実験全体説明
- ② テーマ説明

S-5 JAVAによるGUIの記述

T-8 ヒューマンマシンシステムの設計と評価

(2) enPiT-BizSysD について

(成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成,
ビジネスシステムデザイン分野)

- ③ PBL形式によるネットワークサービス開発

(3) キャンパスOJTについて

- ④ ハードウェアコースとソフトウェアコース

(4) 質疑応答・その他

“主専攻実験”とは何か？

■ 卒業研究履修の必須要件

■ 以下の科目の総称(Aは春学期、Bは秋学期に対応)

- ソフトウェアサイエンス実験A・B
- 情報システム実験A・B
- 知能情報メディア実験A・B

■ 春学期・秋学期で合計6単位

実験テーマ

- 以下のURLを参照
 - <https://www.coins.tsukuba.ac.jp/jikken-3nen/theme.html>

- ✓担当教員と実験内容
- ✓春(*実験Aに相当), 秋(*実験Bに相当)どちらの開催か
- ✓定員は何名か
- ✓つくば, 春日どちらのキャンパスで開催か
- ✓enPiTテーマか否か

- ◆ソフトウェアサイエンスのテーマ: S-*
- ◆情報システムのテーマ: K-*
- ◆知能情報メディアのテーマ: T-*
- ◆enPiTテーマ: C-*

テーマの選択

- 学期毎に1つのテーマを選択する
 - 春学期に一つ・秋学期に一つで合計6単位
 - 異なる主専攻のテーマを選択可能
 - ただし、同じテーマを2度以上選択することはできない。
- テーマの選択は以下のmanabaのコースから行う
 - xx25039 「主専攻実験希望調査2025」

https://manaba.tsukuba.ac.jp/ct/course_3676211

- 学期毎に第3希望まで選択すること（合計6個）
- 調査期間: 4月16日（水）ガイダンス後 ～
4月18日（金）17:00（厳守）
- 割当・調整を経て、4月22日（火）割当発表

選び方(enPiT・COJT含)

春学期

秋学期

例1 各主専攻のテーマ

各主専攻のテーマ

例2 各主専攻のテーマ

enPiT-BizSysD
(PBL形式によるネット
ワークサービス開発) ※1

例3 COJT

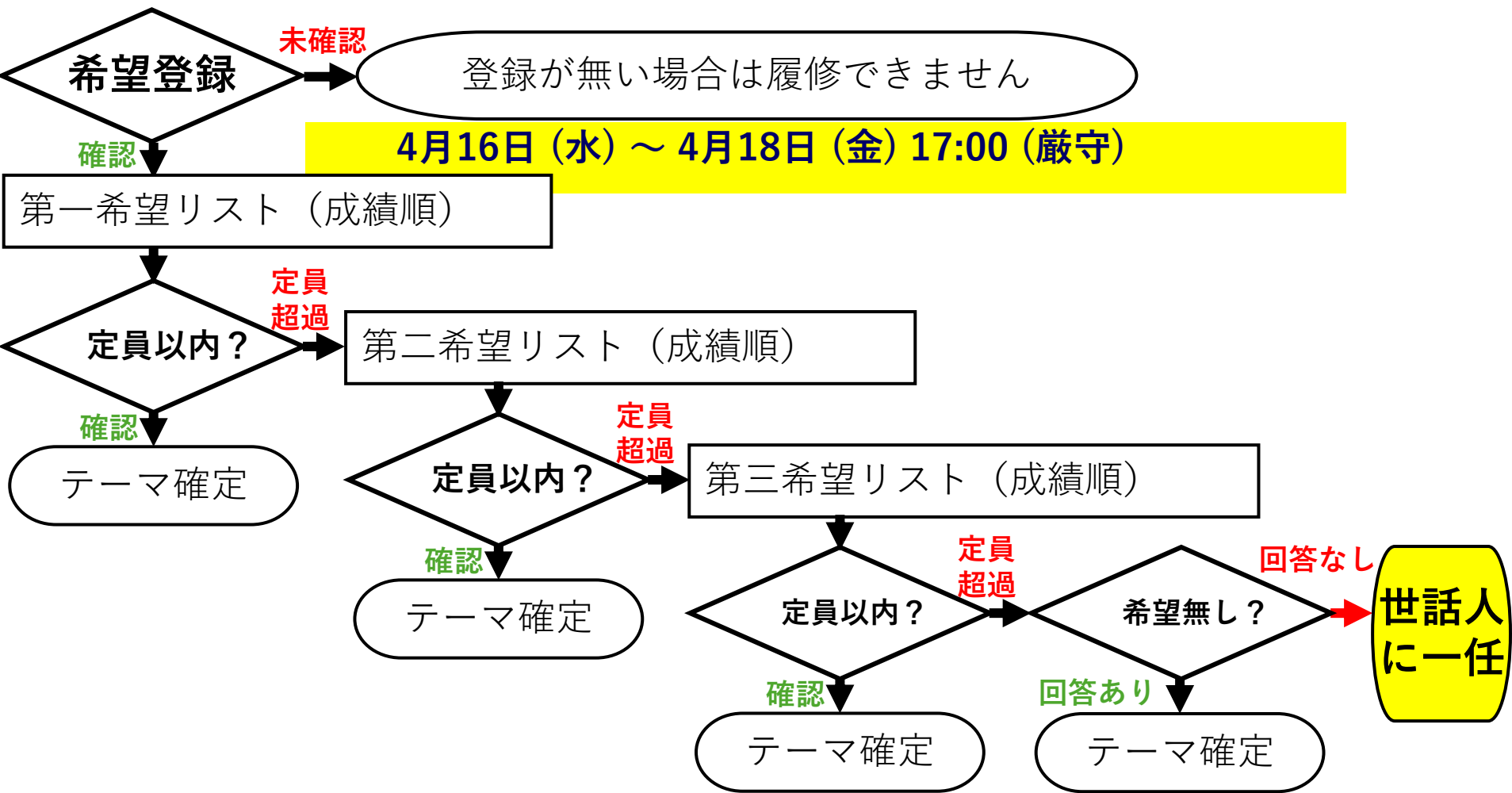
COJT

(※1) enPiT-BizSysD(秋学期)は、新設の集中科目を夏休みに選択しないと申請できません。
詳しくは、enPiT-BizSysD の紹介時間において説明します。

選択に際しての注意

- アンケートへの入力ミスによる不利益は自身の責任とする（最悪、単位未取得になる）。
 - 熟考・確認の上、登録する。
- 再履修の場合:
 - 単位未取得の学期のみ履修する。
 - アンケート回答の際、単位取得済の学期は「PASS1 or PASS2」を選択する。
- COJT, enPiTを受講する人も要回答。
 - COJT: 「COJT1, COJT2」
 - enPiT: 「C-2」

テーマの割当について



調整期間内（4月21日(月)14:00頃～17:00）に回答がない場合、世話人が決定

テーマの割当について（原則）

※例外もあります

① 第1希望で調整

- 定員以内なら確定
- 定員を超えた場合、成績順(GPA)で決定。

② 第1希望(あるいは第2希望)で決まらなかった場合

- 定員に空きがあるテーマを対象とし、
第2希望(あるいは第3希望)により第1希望と同じ方式で割り当て

③ 第3希望でも決まらなかった場合

- coins の email アドレスに連絡し、空きのあるテーマに対して再希望を問い合わせる（4月21日(月)14:00ごろ）。
返信の早い者を優先して割り当てる。
- 調整期間回答締切: 4月21日(月) 17:00(厳守)
- 返信がない場合や第2希望・第3希望を選択していなかった場合などは世話人が割当

履修申請の方法 (TWINS)

- **選んだテーマにかかわらず**，自身の配属希望する主専攻名がついた科目を申請
 - ソフトウェアサイエンス主専攻希望の人
⇒ ソフトウェアサイエンス実験A・B
 - 情報システム主専攻希望の人
⇒ 情報システム実験A・B
 - 知能情報メディア主専攻希望の人
⇒ 知能情報メディア実験A・B
- 申請する科目に対応した主専攻に配属される
- 配属希望する主専攻のテーマを1つは選ぶことを推奨する

成績評価について

• レポートにより評価

【注意】

- 出席管理に関しては実験担当教員の別途指示に従うこと。
- **欠席数が 6 回以上になると D 評価。**
 - 病気などの特別の事情により欠席した場合は担当教員に申し出ること。
- レポートの提出締切を厳守すること
- レポートに不正があった場合は不合格となる
 - 例：文章、データ、プログラムなどの盗作

よくある質問 (1/3)

Q. 履修資格があるかどうか分かりません。



- 卒業に必要な履修科目の中から合計44単位以上修得していること。
 - ただし、3年次編入学生は、この条件を満たさなくても履修を認める。
- 昨年度までに主専攻に配属され、かつ単位を修得していない実験がある人は、その学期の実験のみ履修できます。
 - アンケート回答の際、すでに主専攻実験の単位を修得している学期は「PASS1 or PASS2」を選択してください。

よくある質問 (2/3)

Q. テーマ割当発表後に、定員に余裕がある他のテーマに変更することはできますか？



- できません。

よくある質問 (3/3)

Q. キャンパスOJT・enPiT-BizSysDについて教えてください。



- 後ほど詳しい説明があります。
- manaba「主専攻実験希望調査」アンケートへの登録が必要です。 **enPiT, キャンパスOJTの人**も要回答。
キャンパスOJT
→ 「COJT1, COJT2」
enPiT「PBL形式によるネットワークサービス開発」
→ 「C-2」

おわりに

実験スケジュールなどの資料は以下にあります

<https://www.coins.tsukuba.ac.jp/jikken-3nen/>

テーマ希望： **manaba「主専攻実験希望調査」にて**

学期ごとに第3希望まで必ず選択（春・秋×2、計6個）

選択期間：

4月16日（水）～ 4月18日（金） 17:00（厳守）

調整期間回答締切：

4月21日（月） 17:00（厳守）

配属テーマ発表

4月22日（火）

実験開始

4月23日（水）

続いて実験テーマ概要の説明へ

- S-5 JAVAによるGUIの記述
- T-8 ヒューマンマシンシステムの設計と評価